



高槻ロータリークラブ

2022~2023

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急 6 階

TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174

URL <http://www.takatsukirc.org/>

E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

例会場 高槻阪急 6 階 多目的ホール TEL 072-684-5379

創 立 1954 年 6 月 15 日

会長 石田佳弘 幹事 長山正剛 クラブ運営委員長 山室匡史 会報担当副委員長 松下浩章

No.28 2023 年 2 月 8 日 発行

2 月は疾病予防と治療月間

第 3306 回 本日 (2/8) の例会

- ◎ ソング...四つのテスト
- ◎ 誕生、結婚、入会記念月御祝
- ◎ 創業記念月御祝
- ◎ 卓話 西本 恵美子君
「ガバナー月信でメルボルン国際大会のご案内を 8 か月掲載させて頂いて」
- ◎ 例会前の行事
地区大会決算実行委員会 (於: 例会場)
- ◎ 例会後の行事
第 3 回被選理事会 (於: 事務局)

第 3307 回 次週 (2/15) の例会

- ◎ ソング...日も風も星も
- ◎ 卓話 羽根田 茂子君
「なくそう、所有者不明土地」

先週 (2/1) の例会から

◎ゲスト

計 1 名

国際ロータリー第 2660 地区 IM 第 2 組
ガバナー補佐 伊藤 智秋様 高槻 RC

◎出席報告

会員数	出席者数	出席
47 名	41 名	91.11 %
前々回例会補正後出席率		93.48 %
但し、Mup 8 名		欠席者 3 名
出席規定適用免除有資格者		1 名

◎米山功労者表彰

内本 繁君 第 1 回米山功労者

2 月度 記念月御祝

- ◎ 誕生記念
松下 浩章君 富川 大輔君
守田 幸司君
- ◎ 結婚記念
藤井 敏雄・恵美子御夫妻 52 周年
西田 直弘・加代子御夫妻 41 周年
- ◎ 入会記念
西田 直弘君 38 周年
入谷 治夫君 14 周年
篠原 光子君 8 周年

2 月度 創業記念月御祝

山口 誠君 医療法人 山口医院
S47.2.1 51 周年



イマジンロータリー

ジェニファー・ジョーンズ RI 会長

◎会長の時間

ロータリーでは、平和フェローシップ、奨学金、奉仕プロジェクトを通じて、紛争や対立の原因となる課題（貧困、不平等、民族対立、教育の欠如、リソースの不平等分配など）に取り組んでいます。

国連難民高等弁務官事務所によると、紛争や迫害により家を捨てて逃げなければならない人は、毎日 44,400 人に上るそうです。

ロータリーでは、平和フェローシップ、奨学金、奉仕プロジェクトを通じて、紛争や対立の原因となる課題（貧困、不平等、民族対立、教育の欠如、リソースの不平等分配など）に取り組んでいます。

ここで「四つのテスト」を照らして争いに対処する方法をみていきたいと思います。

「四つのテスト」は、ロータリー会員が私生活や職業上の関係の中で生かしている倫理的な指針です。

しかし、「四つのテスト」は、争いに対処し、期待する成果を出すために問題を解決し、決定を下すためにも生かすことができます。

互いにとって利益があり、持続可能で、測定可能な解決策にたどり着く手助けとなるのです。

平和とは、人びとが暴力なしに紛争を解決できたときに実現できるものであり、より良く、公平な人生のためにお互いに協力しようという意思がなければなりません。

「四つのテスト」は、ロータリー会員が難しい立場に置かれたときに進むべき方向を示す光となってきました。

このテストは、共感、信頼、アカウンタビリティそのもののなのです。

ロータリーにおける多くの基本理念にも通じる、「紛争転換」のプロセスを信じています。

「紛争転換」とは、紛争が平和的な結果に転換するプロセスです。

紛争転換は、紛争解決や紛争管理のアプローチとは異なり、次のように定義されています。

「現代の紛争では、立場を再構築することや、お互いに利益のある結果の特定といったこと以上のものが求められています。

当事者や関係といった構成そのものが、特定の紛争が発生している場所以外にも延長する紛争的関係のパターンの中に組み込まれている可能性があります。

紛争転換は、関係、関心、会話、必要であれば、暴力的な紛争が継続することを可能としている社会組織そのものに積極的に関わり、これらを変革していくプロセスであるのです。

紛争転換の観点から、「四つのテスト」をどのように利用することができるかを考えていきたいと思います。

○真実かどうか： 争いの事実を認め、定義する。

事実、信念、憶測、意見の違いを明確にするために質問をすることから情報を集め、批判的思考を実践します。

○みんなに公平か： 当事者と影響を受ける人たちを特定する。

問題解決や共通の目標の達成といったコンテキストで、違った観点を理解しようと努めることです。

○好意と友情を深めるか： 希望する結果について話し合い、同意します。

このプロセスを民主的なものとし、質問をする際は互いへの敬意と、創造的かつ革新的な解決に導くような開放性があることを確認します。

○みんなのためになるかどうか： 新しい考え方、これまでになかった方法、異なる視点に対し開かれた心と好奇心を持つことです。

持続可能で測定可能な、互いに利益のある解決策を導くことです。

「四つのテスト」は、希望する結果を達成するために行動を起こすための段階を踏んだプロセスです。

このプロセスは、明確さと透明性に基づいています。

また、全員の視点や懸念、希望やニーズを考慮に入れる必要があります。

このプロセスは、どのような結果になろうと、それが互いに利益があり、持続可能で、成果を特定できるようなものとなるよう、また親善を築き、信頼を得るためのプロセスなのです。

地域社会で争いに対処したり、紛争転換を目的に活動するにあたって、ぜひ「四つのテスト」に照らして判断して見るのも良いかもしれません。

◎幹事報告

・4/29(土・祝)開催の「高槻ユースオーケストラ・高槻少女ジュニアバンド 第2回定期演奏会 協賛の依頼」が届いており、1月度定例理事会にて承認されました。回覧を回しますので、ご寄付宜しくお願い致します。

・2/4(土)開催の「IM2 組フレッシュロータリアン研修会」に参加の方は、11:30 までに千里阪急ホテルパオールの間へ、「IM2 組ロータリーデー」に参加の方は、14:30 までに千里阪急ホテル仙寿の間へお集まりください。尚、当日はクラブ統一ジャケットを着用の上ご出席頂きますようお願い致します。

・1/31(火)JR高槻駅前ロータリーの桜が無事植樹されましたので、ご報告申し上げます。

◎委員会報告

○社会奉仕委員会

西本 恵美子

・2/5(日) 10:00~15:00 「RAC 第2回献血」が阪急高槻駅高架下で開催され、今回の献血は RAC が主催の献血活動となります。当クラブから参加の方は、献血される方と PR される方に分かれておりますが、PRして頂く方にはタスキをして参加して頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。

◎浦中会員より

・先日父の通夜式、葬儀式には沢山の皆様にご参列頂き、また沢山の供花と弔電を頂戴しありがとうございました。無事に終える事ができました。皆様お世話にありました。本当にありがとうございました。

◎松尾会員より

・この度母親が 97 歳で逝去し、通夜式、葬儀式にご会葬頂きましてありがとうございます。ならびに沢山の供花と弔電を頂戴いたしましてありがとうございました。母親は 97 年間楽しく幸せな人生を送ったと思います。沢山の皆様に見送って頂き誠にありがとうございました。

◎第2回ガバナー補佐訪問

国際ロータリー第2660地区

IM第2組ガバナー補佐 伊藤 智秋様



IM2組ガバナー補佐の伊藤でございます。
本日は、2回目のガバナー補佐訪問となります。
さて、ロータリー年度は後半戦に突入です。
国際ロータリー第2660地区「最高の地区大会」が終わりました。
現地にてご参加いただきました皆様、YouTube 配信でご参加いただきました皆様、ありがとうございます。
今年度も折り返しに入りました。ここで年次目標の再確認をさせていただきます。

「より大きなインパクトをもたらす」
ロータリーが一般社会に「より大きなインパクトをもたらす」為に公共イメージの向上を図りましょう。先日の地区大会が新聞に掲載されました。
ロータリーに興味を持って頂くきっかけを多く作って頂きたいと思います。

「参加者の基盤をひろげる」
高槻 RC 会員数 47 名で、地区大会開催を担当させて頂きました。
近隣クラブの方々には「手伝いますよ」「なんでも言って下さい」と言って頂いていましたが、「助けて下さい」と言う余裕もありませんでした。
でも、終わってみればクラブ全員が「楽しかったね」という晴れやかで妙に若々しい気持ちで一致いたしました。
本会議のあとの「大阪のロータリー100周年記念講演とパネルディスカッション」には外部の高校生にも参加して頂く事が出来ました。

「参加者の積極的なかわりを促す」
ネットワークを駆使し、データを集めたり人との繋がりを広げましょう。
特に若い人や女性の参加を促進しましょう。
様々な垣根を取り払い、多様性を認め合うにはまず、私達から始めたいと思います。
どうぞ、良い仲間になってくれそうな人がいれば、連携して下さい。

「適応力を高める」
誰にでも居場所が必要です。
多様性、公平さ、インクルージョンを実現することは本当に大切です。
でも、黙って待っていたら誰かが自分にピッタリな居場所を提供してくれるわけではございません。
地区大会・分科会で千玄室大宗匠が言われていたように、皆が少しづつ気を付けるだけで違った世界が開けるといいます。

ロータリーはクラブが基本です。
しかし、100 万人以上が結束して行動するのも、又、ロータリーです。
世界の平和と健康に貢献する為には、大きな力が必要です。
その為にはロータリー財団寄付、ポリオプラス基金寄付、恒久基金寄付、ロータリー米山奨学会寄付、沢山のお願いをいたしますが、主旨をご理解いただきたいと思います。
今年度、やっと折り返しとなりました。
あと半年、よろしくお願い申し上げます

◎ニコニコ箱報告

- ・地区大会、お疲れ様でした。 橋本君
- ・ガバナー補佐、お疲れ様です。 石田君
- ・この度は母親の葬儀にあたり、ご会葬、供花ありがとうございました。 松尾君
- ・伊藤ガバナー補佐、ありがとうございました。 長山君
- ・地区大会打上げ楽しかったですね！ 西本君
- ・父の葬儀式の御礼ありがとうございました。 浦中君

本日の合計	¥	35,000-
7/1 よりの累計	¥	1,089,000-

◎R 財団への寄付 (年次)

河合 一人君	¥10,000-	西本恵美子君	¥10,000-
丹野 亮君	¥5,000-	(ニコニコの年次目標額に全然足りていないようですので皆様ご協力お願い致します。)	
山口 誠君	¥5,000-		

本日の合計	¥	30,000-
7/1 よりの累計	¥	575,000-
一人当たり平均		\$100.67

◎R 財団への寄付 (ポリオ)

丹野 亮君	¥5,000-	浦中 郁文君	¥5,000-
-------	---------	--------	---------

本日の合計	¥	10,000-
7/1 よりの累計	¥	323,000-
一人当たり平均		\$56.55

◎米山奨学会への寄付

石田 佳弘君	¥5,000-	山口 誠君	¥5,000-
--------	---------	-------	---------

本日の合計	¥	10,000-
7/1 よりの累計	¥	427,500-
{ 会員より	¥	205,000-
{ クラブより	¥	222,500-
一人当たり平均	¥	10,179-

◎青少年育成基金への寄付

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	75,000-

2022-2023 年 度 例 会 プ ロ グ ラ ム

月	日	内 容	例会後の行事	備 考
2 月	8	記念月御祝/卓話(西本君)	第3回被選理事会(事務局) 地区大会決算実行委員会(例会前)	
	15	卓話(羽根田君)		
	22	定款による休会(祝日を含む週)		* 国際奉仕委員会
3 月	1	記念月御祝/卓話(浦中君)	定例理事会	水と衛生月間
	8	卓話(山室君)	第4回被選理事会	PETS(3/4)
	15	委員会例会		
	22	定款による休会(祝日を含む週)		
	29	卓話(大木君)	地区大会決算委員会 (於:ガバナー事務所)	* クラブ研修委員会